

AIとデータサイエンス超入門 ～身近なデータで体感してみよう～

このたび本学の高大連携授業において、AI・データサイエンスに関する授業を実施いたします。90分の授業では、ノートルダム女学院の高校2年生(約60名)に、身近なデータを使ってAIやデータサイエンスを体感してもらいます。

身近なデータを使ってAIやデータサイエンスを体感しましょう。AIはチョコレート菓子「きのこの山」と「たけのこの里」を正しく判別できるのでしょうか？文字データを視覚化したワードクラウドはどのように作られているのでしょうか？各自のスマートフォンで実際に手を動かしながら、そのしくみを学ぶことによって、楽しくAIやデータサイエンスの基礎を学ぶことができます。

日 時:2025年2月14日(金)14:00～15:30

場 所:京都ノートルダム女子大学 ソフィア館4階 S401教室
(対面のみの実施)

対 象:数理・データサイエンス・AI教育強化拠点全国コンソーシアム参加校
のみなさま、学校関係者のみなさま

講 師:北村美穂子 社会情報課程特任教授
金光安芸子 Wolfram Research, Inc.
社会情報課程客員教授



講師略歴:

北村美穂子:

京都ノートルダム女子大学 社会情報課程 特任教授 /Wolfram Alpha LCC。奈良女子大学理学部卒業後、沖電気工業(株)に在籍し、機械翻訳を始めとする自然言語処理の研究・開発に携わり、在職中に工学博士を取得する。沖電気工業にて開発管理、新事業開発業務を経て、現在は、ウルフラムリサーチ社のWolfram|Alphaの日本語処理など、フリーランスでAI及びデータサイエンス関連の開発に従事する。2023年4月より京都ノートルダム女子大学の社会情報課程特任教授として教鞭を取る傍ら、中高生や大学生を対象にしたAI・データサイエンス教育の研究と実践を行う。

金光安芸子:

Wolfram Research, Inc./京都ノートルダム女子大学 社会情報課程 客員教授。お茶の水女子大学 理学部卒業後、日本電子計算(株)でMathematicaの技術サポートなどを担当。その後、Mathematicaの開発元であるウルフラムリサーチ社にて、Wolfram言語を活用したIT教育を専門として日本各地の中学校、高校、大学で講演や授業を行う。現在は製品・サービスの国際化及びマーケティングなどの業務に従事する傍ら、2022年度より京都ノートルダム女子大学で「AIとデータサイエンス入門」を担当。2024年3月にはWiDS(Women in Data Science)と協力して中高生向けのデータサイエンス教材を開発。Wolfram認定インストラクター。

申込:メールにて以下の内容を送信ください。送信先:vsadmin@notredame.ac.jp

【件名】「2/14高大連携授業申込」、【本文】お名前、ご所属、メールアドレス

締切:2025年2月12日(水)15:00

お問い合わせ

京都ノートルダム女子大学 ND教育センター事務室
〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地
TEL:075-706-3728
E-mail:vsadmin@notredame.ac.jp

